

今定例会は、3月4日（木）から3月25日（木）までの22日間の会期で開かれました。市長から提出された議案34件をすべて可決・同意し、議員提出議案の4件、委員会提出議案1件もすべて可決しました。



令和3年度能美市一般会計予算

新型コロナウイルス感染症対策と施策・事業の7本柱に重点

※金額は1万円未満を切り捨てて表示

令和3年度一般会計予算は、編成時期が市長選挙と重なったことから、骨格予算*として編成されました。

前年度予算に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の強化と、施策・事業の7本柱による移住・定住の促進に重点が置かれています。

その中で、議会が注目した事業をピックアップして紹介します。（新年度予算の概要は広報のみ4月号に掲載）

令和3年度
一般会計 224億円

（対前年度比+5億4,000万円 +2.5%）

予算総額 406億1,480万円

（一般会計・特別会計・公営企業会計を合わせた予算額
対前年度比+8億7,160万円 +2.2%）

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 【2億3,685万円】



新型コロナウイルスワクチン接種のための必要な体制を整備し、「近くて安心」なワクチン接種を実施します。

① 子育て・住環境の充実

健康福祉センター施設改修事業 【1億500万円】



妊娠・出産・子育ての段階に応じた切れ目のない支援や健康増進を推進する施設として、2年計画で改修します。

② 産業振興・企業誘致推進・人財確保対策

U・I・Jターン就職促進事業 【360万円】



SNS等で市内企業のリクルート情報を発信するほか、市内企業就職に伴う移住を支援する家賃補助制度を設けます。

③ 交流人口の拡大

地域活性化起業人交流プログラム事業 【800万円】

三大都市圏の旅行会社社員を「地域活性化起業人」として従事させ、地域の活性化や新しい人の流れを創出します。（議決時点では「地域おこし企業人交流プログラム事業」という名称でした）

④ 教育力の向上

学びのSTEAM推進事業【228万円】



市内企業やJAIST（北陸先端科学技術大学院大学）との連携による新しい体験を通して、児童生徒の学びの機会を提供します。

⑤ 安全安心のまちづくり

防災情報伝達システム整備事業 【1,967万円】



いつでも、どこにいても、誰でもが市の防災情報を受信できるよう、情報伝達手段の多重化・多様化を図ります。

⑥ シティプロモーション

能美市検定実施事業【104万円】



幅広い年代の方が気軽にご当地検定試験を受検できるよう、級位制の導入や検定試験対策用の観光ツアーを実施します。

⑦ 行財政改革

マイナンバーカードプロモーション事業 【1,200万円】



マイナンバーカードをはじめ申請される方に、「のみ共通商品券」1,000円分を贈呈し、普及促進を図ります。

*骨格予算…市長選挙時期などの関係から政策的な判断ができていない場合に、経常的な経費や喫緊の課題への対応に係る経費を中心に必要最小限度を計上した予算のこと

